

**凡例**

- ① 避難場所
- JR
- 国道
- 字界

**避難時の安全性**

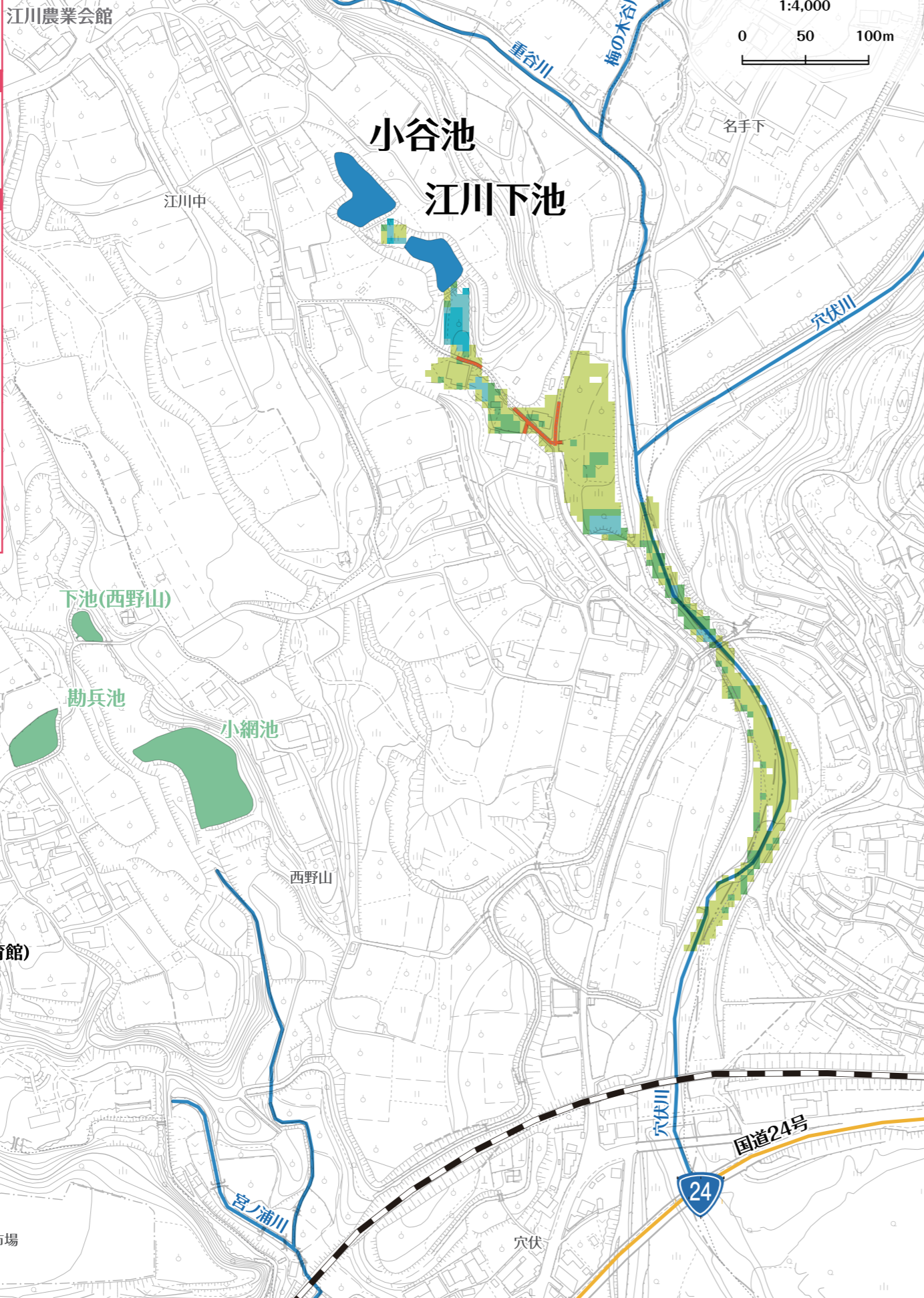
- 避難不可能
- 避難困難

**浸水深**

- 2階の軒下までつかかる程度 5.0m▼
- 1階の軒下までつかかる程度 2.0m▼
- 大人の腰までつかかる程度 1.0m▼
- 大人の膝までつかかる程度 0.5m▼

- 5.0m以上
- 2.0m~5.0m未満
- 1.0m~2.0m未満
- 0.5m~1.0m未満
- 0.5m未満
- 対象河川範囲

小谷池・江川下池は、上流のため池から決壊した水が下流のため池へ流入することで、連鎖決壊すると仮定してはん濫解析を行いました。



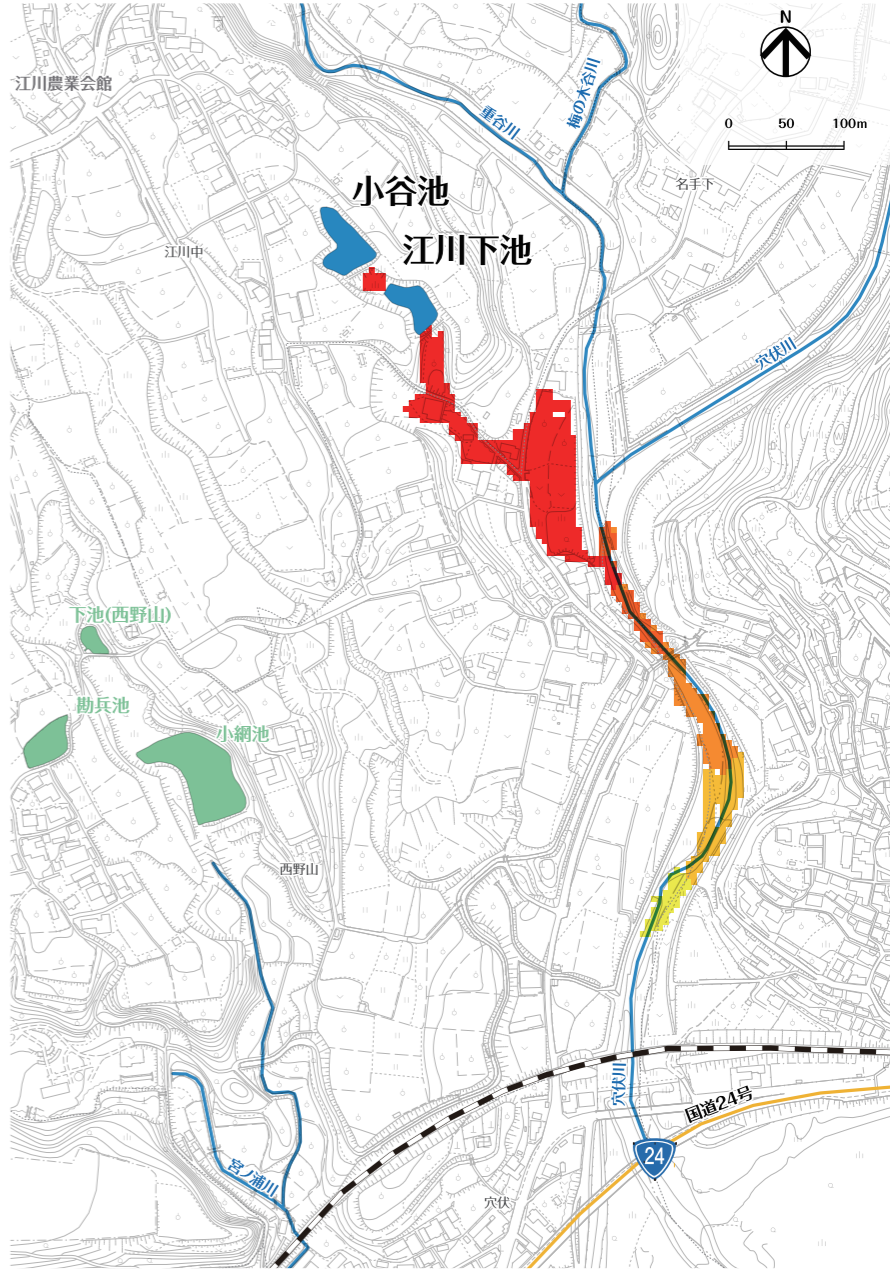
【小谷池 諸元】
総貯水量 1,830 m <sup>3</sup> [ 25mプール約 3 杯分 ] (※プールは600tで換算)
堤高 6.1 m
【江川下池 諸元】
総貯水量 700 m <sup>3</sup> [ 25mプール約 1 杯分 ] (※プールは600tで換算)
堤高 4.0 m



# 小谷池・江川下池ハザードマップ

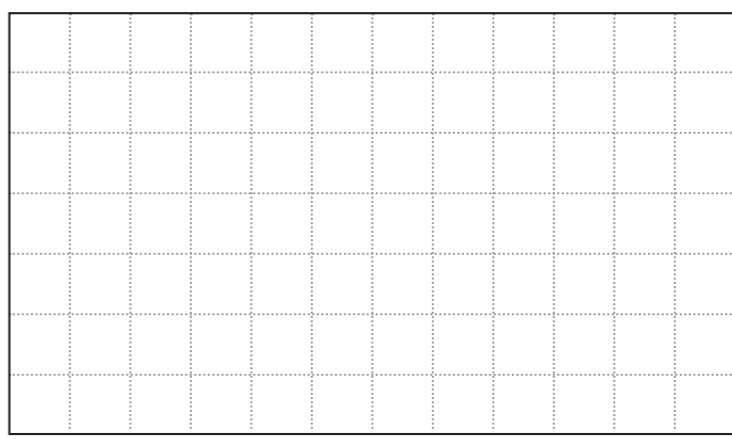
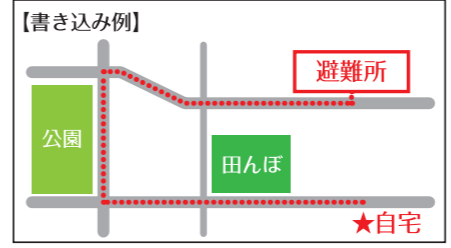
## はん濫水の到達時間

はん濫シミュレーション結果における、はん濫水の到達時間を表現しました。特に、避難が必要な地区にお住まいの方は、ため池が決壊する前に早めの避難を行う必要があります。



## わが家の避難経路

防災マップを持って、家族みんなで避難所まで歩いてみましょう。  
実際に歩いてみて、安全で避難しやすい経路を探し、あなたの経路図を右の地図に書き込んでみましょう。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 令2情使、第961号)